

2014年11月4日

**MMRI**  
株式会社MM総研

## 『国内クラウドサービス需要動向(2014年版)』

### レポート発売のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り誠に有難うございます。

「国内クラウドサービス需要動向(2014年版)」に関する調査レポートの販売についてお知らせ致します。

企業のICTにおいてクラウドを優先的に活用する「クラウドファースト」の浸透が一層進み、クラウド市場は2015年度には1兆円を突破すると予測され、急成長する市場として注目を集めています。

本レポートは、法人ユーザー1,259社へのアンケート調査を通じてクラウドサービスの利用者・検討者の実態を明らかにするとともに2013年度および今後5年間の市場規模を算出・予測したものです。クラウド市場の成長を見越してICTベンダーやユーザーがどのような戦略を構築すべきか、そのシナリオ検討のヒントとなるデータを提供致します。

本レポートが業界発展の一助となれば幸いです。

本調査レポートの購入およびお問い合わせをお待ち申し上げると同時に、業界各社様の今後のご発展を心よりお祈り致します。

敬具

回 答 件 数	： 予備調査（クラウドサービスの認知、利用・検討状況などについて）：3,099名 ※情報システム、ネットワークの管理・運用担当者または決裁・選定担当者 本調査（クラウドサービスの利用実態、投資動向など）：1,259名 ※クラウドサービスの利用・検討者
調 査 方 法	： Webアンケート調査
調 査 期 間	： 【アンケート調査期間】2014年8月21日～8月29日
分 析 内 容	： ■クラウドサービスの市場規模・予測 ■「クラウドファースト」の実態 ■クラウドサービスの選定ポイント、導入目的 ■クラウドサービスの利用用途 ■企業におけるクラウドサービスおよびICTへの投資動向 など
価 格 ・ 形 式	： ¥300,000（税別） *PDF形式、171ページ
発 売 日	： 2014年11月4日

レポート購入のお問い合わせ先

株式会社MM総研 担当：中村、渡辺、加太  
TEL 03-5777-0161(代表) FAX 03-5777-0163  
ホームページ <http://www.m2ri.jp>  
\*当社が毎月発行する月刊IT総合情報誌「M&D Report」の購読も承ります

# 国内クラウドサービス需要動向(2014年版) 目次

## I. 調査概要

1. 調査目的/定義
2. 調査手法・形式
3. 調査期間（Webアンケート実施期間）
4. 調査対象者・属性

## II. エグゼクティブ・サマリー

1. クラウドサービス市場規模
2. 概況・トピックス

## III. 調査結果

1. クラウドサービスの認知度
2. クラウドサービスのイメージ
3. クラウドサービスの利用・検討状況
4. クラウドサービスを利用しない理由
5. 「クラウドファースト」の実態
6. クラウドサービスの導入時期
7. クラウドサービスの認知経路
8. クラウドサービスの導入目的
9. クラウドサービスの選定ポイント
10. クラウドサービスの開発・運用委託先と選定ポイント
11. クラウドサービスの検討事業者数
12. IaaS/PaaSの利用・検討サービスランキング
13. ホステッド・プライベートクラウドの利用・検討サービスランキング
14. オンプレミス・プライベートクラウド構築サービスの利用・検討事業者ランキング
15. SaaSの利用分野
16. クラウドサービスの利用用途
17. クラウドサービスへの移行パス
18. IaaSにおける利用OS
19. PaaSにおける利用開発言語
20. 社内システムとの連携状況
21. クラウドサービスの不安材料
22. IaaS/PaaSの機能別重要度
23. クラウドサービスの満足度
24. クラウドサービスにおける仮想マシンの利用台数
25. クラウドサービス利用におけるバックアップ頻度
26. クラウドサービスの年間利用額（2013～2015年度および2016年度以降の見通し）
27. クラウドサービスで今後増やす分野
28. ICT投資額（2013～2015年度および2016年度以降の見通し）

## IV. 終わりに